

## 臨床研究についてのお知らせ

新潟県立新発田病院リウマチセンターでは以下の臨床研究を実施します。

当院で治療を受けられた方で、ご自身の診療情報等を以下の研究目的に使用してほしくないという方は、主治医又は以下のお問い合わせ先にお申し出ください。

① 研究課題名	インフリキシマブ治療中関節リウマチ患者における REMIQ アッセイの有用性と臨床的意義の検討
② 研究対象者及び対象期間	2007 年から 2024 年の間に当院でインフリキシマブ（IFX）による治療を受け、REMIQ（REMICHECK Q®）アッセイによる血中濃度測定を実施した関節リウマチ患者さん
③ 研究の目的・意義	インフリキシマブは関節リウマチに対する有効な生物学的製剤ですが、治療効果には個人差があります。本研究では、REMIQ アッセイによって測定された IFX 血中濃度と、治療効果や関節機能の改善、薬剤継続率との関連を解析することで、より最適な治療方針の検討や今後の診療の質向上に役立てることを目的としています。
④ 研究期間	病院長の実施許可日～2026 年 12 月 31 日
⑤ 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	診療録、検査結果、画像所見などの既存情報を用いて解析します。研究成果は学会や論文で発表しますが、個人を特定できる情報（氏名、住所など）が公表されることはありません。
⑥ 利用または提供する試料・情報の項目	年齢、性別、疾患罹病期間、関節リウマチの臨床指標（DAS28-ESR、SDAI、HAQ-DI など）、血液検査項目（RF、CRP、ESR、MMP-3 等）、投薬内容（IFX、MTX、PSL など）、副作用の有無
⑦ 利用する者の範囲	新潟県立新発田病院リウマチセンター
⑧ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立新発田病院リウマチセンター リウマチ科医長 須藤 真則
⑧ お問い合わせ先	所属：新潟県立新発田病院リウマチセンター 氏名：須藤 真則 Tel：0254-22-3121